平成 27 年５月８日

薬事・食品衛生審議会
　食品衛生分科会長　岸　玲子　殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
　農薬・動物用医薬品部会長　大野　泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成 27 年３月 31 日付け厚生労働省発食安 0331 第１号をもって諮問された、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）第 11 条第１項の規定に基づくシモキサニルに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

シモキサニル

今般の残留基準の検討については、関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

１．概要

（１）品目名：シモキサニル[Cymoxanil(ISO)]

（２）用　途：殺菌剤

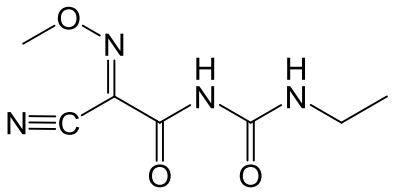
シアノアセトアミド系の殺菌剤である。菌体内の呼吸系代謝機構及びDNA合成機構に作用することで、菌糸の伸長及び胞子の発芽を抑制して殺菌効果を示すと考えられている。

（３）化学名

1-[(*EZ*)-2-cyano-2-methoxyiminoacetyl]-3-ethylurea (IUPAC)

2-cyano-*N*-[(ethylamino)carbonyl]-2-(methoxyimino)acetamide (CAS)

（４）構造式及び物性



分子式	$C_7H_{10}N_4O_3$
分子量	198.18
水溶解度	0.782 g/L (20℃)
分配係数	$\log_{10}$Pow =0.781 (25℃、pH 5.98)

２．適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

また、えんどう、ホップ等に係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

（１）国内での使用方法

①12.0%シモキサニル･65.0%マンゼブ水和剤

<table>
<tr><th>作物名</th><th>適用
病害虫名</th><th>希釈
倍数</th><th>使用
液量</th><th>使用時期</th><th>本剤の
使用回数</th><th>使用
方法</th><th>ｼﾓｷｻﾆﾙを
含む農薬の
総使用回数</th></tr>
<tr><td>ばれいしょ</td><td rowspan="2">疫病</td><td>600～
800 倍</td><td>100～300
L/10a</td><td>収穫 7 日前
まで</td><td>4 回以内</td><td rowspan="11">散布</td><td>4 回以内</td></tr>
<tr><td>トマト</td><td rowspan="3">1000～
1500 倍</td><td rowspan="4">150～300
L/10a</td><td rowspan="2">収穫前日
まで</td><td>2 回以内</td><td rowspan="9">3 回以内</td></tr>
<tr><td>きゅうり</td><td>べと病</td><td rowspan="3">3 回以内</td></tr>
<tr><td rowspan="2">すいか</td><td>褐色腐敗病</td><td rowspan="2">収穫 7 日前
まで</td></tr>
<tr><td>つる枯病</td><td>1000 倍</td></tr>
<tr><td>メロン</td><td rowspan="2">べと病</td><td rowspan="2">1000～
1500 倍</td></tr>
<tr><td>はくさい</td><td>100～400
L/10a</td><td>収穫30 日前
まで</td><td>1 回</td></tr>
<tr><td>たまねぎ</td><td>べと病
白色疫病</td><td>1000 倍</td><td>100～300
L/10a</td><td>収穫 3 日前
まで</td><td rowspan="3">3 回以内</td></tr>
<tr><td>らっきょう</td><td>白色疫病</td><td>600～
800 倍</td><td>100～200
L/10a</td><td>収穫30 日前
まで</td></tr>
<tr><td>だいず</td><td rowspan="2">べと病</td><td>1000 倍</td><td>100～300
L/10a</td><td rowspan="2">収穫45 日前
まで</td></tr>
<tr><td>ぶどう</td><td>1000～
1500 倍</td><td>200～700
L/10a</td><td>2 回以内</td></tr>
</table>

②24.0%シモキサニル・60.0%TPN 水和剤

<table>
<tr><th>作物名</th><th>適用
病害虫名</th><th>希釈
倍数</th><th>使用
液量</th><th>使用時期</th><th>本剤の
使用回数</th><th>使用
方法</th><th>ｼﾓｷｻﾆﾙを
含む農薬の
総使用回数</th></tr>
<tr><td rowspan="3">ばれいしょ</td><td rowspan="2">疫病</td><td>800～
1500 倍</td><td>100～300
L/10a</td><td rowspan="3">収穫 7 日前
まで</td><td rowspan="3">4 回以内</td><td rowspan="5">散布</td><td rowspan="3">4 回以内</td></tr>
<tr><td>250 倍</td><td>25L/10a</td></tr>
<tr><td>夏疫病</td><td>800～
1000 倍</td><td rowspan="4">100～300
L/10a</td></tr>
<tr><td rowspan="2">トマト</td><td>疫病</td><td>1200～
2000 倍</td><td rowspan="2">収穫前日
まで</td><td rowspan="2">3 回以内</td><td rowspan="2">3 回以内</td></tr>
<tr><td>葉かび病
すすかび病</td><td>1200 倍</td></tr>
</table>

②24.0%シモキサニル・60.0%TPN 水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙを 含む農薬の 総使用回数
きゅうり	べと病	1500～ 2000 倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
	うどんこ病	1500 倍					
	褐斑病						
	炭疽病						
はくさい	べと病	2000 倍		収穫 14 日前 まで	2 回以内		
メロン				収穫 3 日前 まで	3 回以内		
あずき	茎疫病	800 倍		収穫 14 日前 まで			
なす	すすかび病	1500 倍		収穫前日 まで			
	うどんこ病						
たまねぎ	べと病 灰色かび病	1200 倍		収穫 7 日前 まで			
だいず	茎疫病	1000 倍		収穫 21 日前 まで	2 回以内		

③30.0%シモキサニル・22.5%ファモキサドンドライフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙを 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	夏疫病	1500 倍	100～300 L/10a	収穫14 日前 まで	4 回以内	散 布	4 回以内
	疫病	1000～ 2500 倍					
		400 倍	25L/10a				
		40 倍	3.2 L/10a			無人ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰによる散布	
ﾄﾏﾄ ﾐﾆﾄﾏﾄ		1500～ 2500 倍	150～300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
	葉かび病	2500 倍					
なす	褐色腐敗病						
きゅうり ﾒﾛﾝ	べと病						
はくさい		2500～ 5000 倍	100～300 L/10a	収穫14 日前 まで			
	白さび病	2500 倍					
だいず	べと病			収穫 7 日前 まで			
たまねぎ				収穫 3 日前 まで			
	白色疫病						

③30.0%シモキサニル・22.5%ファモキサドンドライフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙを 含む農薬の 総使用回数
すいか	褐色腐敗病	2500 倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
らっきょう	白色疫病	1000 倍		収穫 21 日前 まで			
ぶどう	べと病	2500～ 5000 倍	200～700 L/10a				
	晩腐病 黒とう病 褐斑病	2500 倍					

④60.0%シモキサニル･10.0%ベンチアバリカルブイソプロピル顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙを 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	疫病	2000～ 3000 倍	100～300 L/10a	収穫7日前 まで	3 回 以内	散布	4 回以内
		750倍	25L/10a				

⑤30.0%シモキサニル・17.0%アミスルブロム顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙを 含む農薬の 総使用回数
ぶどう	べと病	3000～ 5000 倍	200～700 L/10a	収穫 21 日前 まで	3回以内	散布	3回以内
ばれいしょ	疫病	2000～ 3000 倍	100～300 L/10a	収穫 7 日 前まで	4回以内		4回以内
だいず	べと病	2000 倍			3回以内		3回以内
ﾄﾏﾄ ﾐﾆﾄﾏﾄ	疫病	3000～ 5000 倍		収穫前日 まで	3回以内		3回以内
たまねぎ	べと病	2000 倍		収穫 3 日前 まで			3回以内
きゅうり	べと病	3000～ 5000 倍		収穫前日 まで			3回以内

⑥24.0%シモキサニル・10.0%ベンチアバリカルブイソプロピル顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ｼﾓｷｻﾆﾙ を 含む農薬の 総使用回数
きゅうり	べと病	2000～ 3000 倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
ﾄﾏﾄ ﾐﾆﾄﾏﾄ	疫病	2000 倍					
たまねぎ	白色疫病 べと病			収穫 7 日前 まで			
らっきょう	白色疫病			収穫 14 日前 まで			
ぶどう	べと病	2000～ 3000 倍	200～700 L/10a	収穫 30 日前 まで			
だいず	茎疫病	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 7 日前 まで	2 回以内		
	べと病	2000～ 3000 倍					
ばれいしょ	疫病	1500～ 2000 倍			3 回以内		4 回以内

（2）海外での使用方法

① 25.0%シモキサニル・25.0%ファモキサドンドライフロアブル（米国）

作物名	1 回当たりの使 用量	栽培期間中の 最大使用量	使用時期	使用方法
鱗茎野菜類	8～10 oz/Acre	84 oz/Acre (5.88 kg ai/ha)	収穫 3 日前まで	散布
				航空散布
ベリー類	6～10 oz/Acre	72 oz/Acre	収穫当日 まで	散布
				航空散布
うり科野菜	8～10 oz/Acre	32 oz/Acre (収穫周期当たり)	収穫 3 日前まで	散布
				航空散布
ぶどう	8 oz/Acre	72 oz/Acre (収穫周期当たり)	収穫 30 日 前まで	散布
				航空散布
葉菜類 (あぶらな属 野菜を除く)	8～10 oz/Acre	48 oz/Acre	収穫前日まで	散布
				航空散布
ホップ	8 oz/Acre	48 oz/Acre (3.36 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫 7 日前まで	散布
				航空散布
ピーマン、とうが らし類	8～10 oz/Acre	72 oz/Acre (5.04 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫 3 日前まで	散布
				航空散布
ばれいしょ	6～8 oz/Acre	48 oz/Acre (3.36 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫 14 日 前まで	散布
				航空散布
トマト	6～8 oz/Acre	72 oz/Acre (5.04 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫 3 日前まで	散布
				航空散布

ai:active ingredient（有効成分）

② 60.0%シモキサニルドライフロアブル（米国）

作物名	適用 病害虫名	使用液量	使用時期	使用回数
ホップ	べと病	3.2 oz/Acre	収穫 7 日前まで	4 回以内
トマト	疫病	3.2～5 oz/Acre (30 oz/年)	収穫 3 日前まで	－
ばれいしょ		3.2 oz/Acre	収穫 14 日 前まで	7 回以内

③60.0%シモキサニルドライフロアブル（EU）

作物名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法
うり科野菜類 (外果皮を食用とするもの)	240 g ai/ha	500～ 1000L/ha	収穫3日 前まで	4回以内	散布
うり科野菜類 (外果皮を食用としないもの)	240 g ai/ha	500～ 1000L/ha	収穫3日 前まで	4回以内	
豆類	240 g ai/ha	1000L/ha	収穫14日 前まで	4回以内	
アーティチョーク	240 g ai/ha	1000L/ha	収穫14日 前まで	4回以内	
ひまわり	100 g ai/ha	200～ 600L/ha	収穫60日 前まで	2回以内	全面土壌散布

④ 225g/kg シモキサニル顆粒水和剤（EU）

作物名	栽培期間中の最大 使用量	本剤の 使用回数	使用時期	使用方法
アーティチョーク	300 g ai/ha	NA	収穫 14 日前まで	散布
えんどうまめ			収穫 3 日前まで	
ズッキーニ				
ひまわり（種子）			収穫 60 日前 まで	

NA: 栽培期間中の最大薬量を超過しない限り、使用回数に制限なし

⑤ 450g/kg シモキサニル顆粒水和剤（EU）

作物名	栽培期間中の最大使用量	本剤の 使用回数	使用時期	使用方法
うり科野菜類	240 g ai/ha	5 回以内	収穫 3 日前 まで	散布
アーティチョーク	225 g ai/ha	3 回以内	収穫 14 日前 まで	散布

３．作物残留試験

（１）分析の概要

① 分析対象の化合物

・シモキサニル

② 分析法の概要

【国内】

試料からアセトンで抽出し、ジクロロメタンに転溶する。凝固法により精製した後、ジクロロメタンに転溶し、シリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ(NPD)で定量する。

または、試料からアセトンで抽出し、多孔性ケイソウ土カラム及び C_{18} カラム、又はグラファイトカーボンカラムで精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計（LC-MS 又は LC-MS/MS）で定量する。

あるいは、試料に 5%リン酸を加えてアセトンで抽出し、酢酸エチル・ヘキサン（1：1）混液に転溶する。シリカゲルカラムで精製した後、LC-MS/MS で定量する。

定量限界：0.005～0.05 ppm

【海外】

試料からアセトンで抽出し、酢酸エチル・シクロヘキサン（1:1）混液に転溶する。ゲル浸透クロマトグラフィー(GPC)及びシリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ（NPD）で定量する。

または、試料から酢酸エチルで抽出し、溶媒を除去した後水を加えてヘキサンで洗浄し、酢酸エチルで抽出する。シリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ（NPD）で定量する。

または、試料からアセトニトリル又はアセトニトリル・水（2：1）混液で抽出し、塩化ナトリウムを加えて塩析する。アセトニトリル層をヘキサンで洗浄した後、トリメチルアミノプロピルシリル化シリカゲル（SAX）カラム、グラファイトカーボンカラム及びシリカゲルカラムで精製、又は SAX カラム及びグラファイトカーボンカラムで精製した後、高速液体クロマトグラフ（UV)、LC-MS 又は LC-MS/MS で定量する。

定量限界：0.003～0.05 ppm

（２）作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-2 及び 1-3 を参照。

４．ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたシモキサニルに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

① ADI

無毒性量：1.3 mg/kg 体重/day
（動物種）　イヌ
（投与方法）　混餌
（試験の種類）　慢性毒性試験

（期間）　　1年間
安全係数：100
ADI：0.013 mg/kg 体重/day

② ARfD

無毒性量：8 mg/kg 体重/day
（動物種）　　ウサギ
（投与方法）　強制経口
（試験の種類）発生毒性試験
（期間）　　妊娠6～18日
安全係数：100
ARfD：0.08 mg/kg 体重

5．諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてばれいしょ、ホップ等に、カナダにおいてばれいしょ、ラズベリー等に、EU においてだいず、きゅうり等に、ニュージーランドにおいてにんにく、たまねぎ等に基準値が設定されている。

6．基準値案

（1）残留の規制対象

シモキサニルとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質としてシモキサニル（親化合物のみ）を設定している。

（2）基準値案

別紙2のとおりである。

（3）暴露評価

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	TMDI[注)]/ADI（%）
一般(1歳以上)	37.8
幼小児（1～6歳）	79.1
妊婦	33.5
高齢者（65歳以上）	41.1

注）各食品の平均摂取量は、平成17年～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。
TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量(ESTI)を推定したところ、一般（1 歳以上）及び幼小児（1～6 歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量(ARfD)を超えていない[注)]。詳細な暴露評価は別紙 4-1 及び 4-2 参照。

注）基準値案又は最高残留濃度（HR）を用い、平成 17～19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成 22 年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTI を推定した。

（４）本剤については、平成 17 年 11 月 29 日付け厚生労働省告示第 499 号により、食品一般の成分規格 7 に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、暫定基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

（別紙1-1）

シモキサニル作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ばれいしょ（塊茎）	2	12%水和剤	750倍 150-200,200 L/10 a 散布	3回	7,13 日	圃場A：0.02
					7,14 日	圃場B：<0.01
ばれいしょ（塊茎）	2	12%水和剤	*400倍* 300,176 L/10 a 散布	4回	7,14 日	圃場A：<0.01(#)[注2)](4回,7日)
						圃場B：<0.01(#)(4回,7日)
ばれいしょ（塊茎）	2	30%ドライフロアブル	1000倍 150-200 L/10 a 散布	4回	7,14 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
ばれいしょ（塊茎）	2	30%ドライフロアブル	*16倍* 3.2 L/10 a 無人ヘリ散布	1回	14,21 日	圃場A：<0.01(#)(1回,14日)
						圃場B：<0.01(#)(1回,14日)
ばれいしょ（塊茎）	2	30%ドライフロアブル	1000倍 200 L/10 a 動力噴霧機散布	1回	14,21 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
ばれいしょ（塊茎）	2	30%ドライフロアブル	400倍 25 L/10 a 散布	4回	7,14,21 日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
ばれいしょ（塊茎）	2	24%水和剤	250倍 25 L/10 a 散布	4回	7,14,21 日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
だいず（乾燥子実）	2	12%水和剤	1000倍 167,150 L/10 a 散布	3回	*7,13,21 日*	圃場A：<0.01(#)(3回,21日)
					7,14,21 日	圃場B：<0.01(#)(3回,21日)
だいず（乾燥子実）	2	30%ドライフロアブル	2500倍 200 L/10 a 散布	3回	7,14,21 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
だいず（乾燥子実）	2	24%水和剤	800倍 200 L/10 a 散布	3回	3,7,14,21 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
はくさい（茎葉）	2	12%水和剤	1000倍 200 L/10 a 散布	3回	*7,14,21 日*	圃場A：<0.01(#)(3回,21日)
						圃場B：<0.01(#)(3回,21日)
はくさい（茎葉）	2	12%水和剤	1000倍 180-200,200 L/10 a 散布	3回	*7,14 日*	圃場A：<0.01(#)(3回,14日)
						圃場B：0.03(#)(3回,14日)
たまねぎ（鱗茎）	2	12%水和剤	1000倍 150-300 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
たまねぎ（鱗茎）	2	30%ドライフロアブル	*1500倍* 200 L/10 a 散布	3回	3,7,14 日	圃場A：<0.01(#)
						圃場B：<0.01(#)
らっきょう（鱗茎）	2	12%水和剤	600倍 250,200 L/10 a 散布	3回	14,21,30 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
らっきょう（鱗茎）	2	30%ドライフロアブル	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	21,28,36 日	圃場A：<0.01
					21,28,43 日	圃場B：<0.01
ミニトマト（果実）	2	30%ドライフロアブル	1500倍 300,200 L/10 a 散布	3回	1,7,14 日	圃場A：0.30
						圃場B：0.17
トマト（果実）	2	12%水和剤	1000倍 300,200 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：0.04
						圃場B：0.10
トマト（果実）	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	1,3 日	圃場A：0.07
						圃場B：0.18
トマト（果実）	2	12%水和剤	*600倍* 300 L/10 a 散布	3回	1,3 日	圃場A：0.24(#)(3回,1日)
						圃場B：0.24(#)(3回,1日)
トマト（果実）	2	30%ドライフロアブル	1500倍 250-300 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：0.04
						圃場B：0.06
なす（果実・へたを除去）	2	24%水和剤	1500倍 220,200 L/10 a 散布	3回	1,7,14 日	圃場A：<0.05
						圃場B：0.16
なす（果実）	2	30%ドライフロアブル	2500倍 150,255.3 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：0.10
						圃場B：0.14

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
きゅうり (果実)	2	24%水和剤	1500倍 200,300 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：0.07
						圃場B：0.05
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300,200 L/10 a 散布	3回	1,3 日	圃場A：0.06
						圃場B：0.07
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	2回	1,3,7 日	圃場A：0.06
						圃場B：0.05
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：0.05
						圃場B：0.03
すいか (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200,185 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
すいか (果肉)	2	30%ドライフロアブル	2500倍 200 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
メロン (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200-250 L/10 a 散布	3回	1,3,7 日	圃場A：<0.01
						圃場B：<0.01
メロン (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200 L/10 a 散布	3回	*1,3日*	圃場A：<0.01(#)(3回,3日)
						圃場B：<0.01(#)(3回,3日)
ぶどう (施設・果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	*4回*	21,30,45 日	圃場A：0.02(#)
					21,28,42 日	圃場B：<0.01(#)(4回,21日)
ぶどう (施設・大粒)	1	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	14,21,30 日	圃場A：0.01
ぶどう (施設・小粒)	1					圃場A：0.02
あずき (乾燥子実)	2	24%水和剤	800倍 200,100 L/10 a 散布	3回	7,14,21 日	圃場A：<0.005
						圃場B：<0.005

（注1）最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成１０年８月７日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（　）内に記載した。

（注2）(#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

（別紙1-2）

シモキサニル作物残留試験一覧表（米国）

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] （ppm）
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
結球レタス（茎葉）（外葉付き）	1	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1、0、1、3、7、14日	圃場A：0.50
結球レタス（茎葉）（外葉付き）	1	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1、0、1、3、7、14日	圃場A：0.11
結球レタス（茎葉）（外葉付き）	8	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND 圃場B：1.95 圃場C：ND 圃場D：0.17 圃場E：<0.055 圃場F：0.755 圃場G：0.12
					5日	圃場G：ND
結球レタス（茎葉）（外葉付き）	8	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND 圃場B：2.6 圃場C：0.0565 圃場D：0.40 圃場E：0.12 圃場F：1.85 圃場G：0.50
					5日	圃場H：ND
結球レタス（茎葉）（外葉なし）	1	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1、0、1、3、7、14日	圃場A：<0.05
結球レタス（茎葉）（外葉なし）	1	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1、0、1、3、7、14日	圃場A：<0.05
結球レタス（茎葉）（外葉なし）	8	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND 圃場B：0.425 圃場C：ND 圃場D：<0.05 圃場E：ND 圃場F：0.135 圃場G：ND
					5日	圃場H：ND
結球レタス（茎葉）（外葉なし）	8	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND 圃場B：0.795 圃場C：<0.05 圃場D：ND 圃場E：ND 圃場F：0.41 圃場G：<0.05
					5日	圃場H：ND
結球レタス（茎葉）（外葉付き）	7	25%水和剤	71.5～72.7 ai/Acre 散布	6回	1、3日	圃場A：2.75 圃場B：1.2 圃場C：0.071 圃場D：<0.05 圃場E：0.825 圃場F：0.285（6回、3日） 圃場G：0.125

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
結球レタス (茎葉) (外葉付き)	7	25%水和剤	71.5～72.7 ai/Acre 散布	6回	1,3日	圃場A：2.5
						圃場B：0.078
						圃場C：<0.05
						圃場D：ND
						圃場E：0.089(6回、3日)
						圃場F：0.0615(6回、3日)
						圃場G：0.046
リーフレタス (茎葉)	7	25%水和剤	3.357～3.424kg(製品)/ha 散布	4回	1,2日	圃場A：1.3
						圃場B：1.65
						圃場C：1.7
						圃場D：<0.050
						圃場E：3.2
						圃場F：2.9
						圃場G：13.5
セルリー (茎葉)	13	25%水和剤	3.201～4.2184kg(製品)/ha 散布	4回	1,2日	圃場A：1.05
						圃場B：0.83
						圃場C：0.48
						圃場D：0.72
						圃場E：1.35
						圃場F：0.38
						圃場G：0.33
						圃場H：0.495
						圃場I：0.78
						圃場J：2.35
						圃場K：0.16
						圃場L：<0.05
						圃場M：0.067(4回、2日)
ねぎ (茎葉)	4	25%水和剤	2.631～2.675 lb ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：0.22
						圃場C：0.125
					4日	圃場D：0.405
たまねぎ (鱗茎)	6	25%水和剤	2.276 lb ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
			2.648～2.708lb ai/Acre 散布			圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：ND
						圃場F：ND
	1	25%水和剤	2.658 lb ai/Acre 散布	7回	1,3,7,14日	圃場A：ND
	1	25%水和剤	3.408 lb ai/Acre 散布	6回	1,3,8,15日	圃場A：ND
きゅうり (果実)	6	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：ND
					-1,0,1,3,7,15,21,28日	圃場F：ND
きゅうり (果実)	6	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：<0.05
					-1,0,1,3,7,15,21,28日	圃場F：<0.05

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
カンタロープ(果実)	6	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：<0.05
					-1,0,1,3,7,14日	圃場F：ND
カンタロープ(果実)	6	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：<0.05
						圃場E：<0.05
					-1,0,1,3,7,14日	圃場F：<0.05
サマースカッシュ(果実)	5	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：<0.05
						圃場D：ND
						圃場E：ND
サマースカッシュ(果実)	5	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：<0.05
						圃場D：ND
						圃場E：<0.05
トマト(果実)	13	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	2日	圃場A：ND
					3日	圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：ND
						圃場F：<0.05
						圃場G：<0.05
						圃場H：<0.05
						圃場I：<0.05
						圃場J：<0.05
						圃場K：ND
						圃場L：ND
						圃場M：ND
トマト(果実)	9	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：ND
						圃場F：<0.05
						圃場G：<0.05
						圃場H：<0.05
						圃場I：ND
トマト(果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0,3,7,21日	圃場A：<0.05
トマト(果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0,3,5,22,29日	圃場A：0.074
トマト(果実)	1	25%水和剤	*44 oz ai/ha* 散布	11回	3日	圃場A：ND
トマト(果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0,3,7,21日	圃場A：ND
					0,3,5,22,29日	圃場B：<0.05
トマト(果実)	1	25%水和剤	*180 oz ai/Acre* 散布	9回	5日	圃場A：0.275(#)[注2)]

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	1	25%水和剤	*220 oz ai/ha* 散布	11回	3日	圃場A：<0.05 (#)
トマト (果実)	2	50%水和剤	120 g ai/ha 5回、 *600 g ai/ha 2回* 散布	7回	7日	圃場A：<0.05(#)
						圃場B：<0.05(#)
トマト (果実)	3	50%水和剤	120 g ai/ha 散布	7回	7日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
						圃場C：<0.05
トマト (果実)	2	50%水和剤	160 g ai/ha 散布	8回	7日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
	1			8回	0,3,5,7日	圃場A：0.09
	1			6回	0,2,4,6日	圃場A：<0.05
ピーマン (果実)	7	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	3日	圃場A：ND
						圃場B：<0.05
						圃場C：ND
						圃場D：<0.05
						圃場E：0.11
						圃場F：<0.05
					4日	圃場G：ND
ピーマン (果実)	4	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
ピーマン (果実)	2	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0,3,21,34日	圃場A：<0.05
					0,3,5,21,28日	圃場B：0.12
とうがらし (果実)	4	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	3日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
						圃場C：<0.05
						圃場D：<0.05
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	*44 oz ai/ha* 散布	11回	3日	圃場A：ND
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	5日	圃場A：ND
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	3日	圃場A：ND
ほうれんそう (茎葉)	7	25%水和剤	2.589～2.738 lb ai/Acre 散布	7回	1,2日	圃場A：11.015
						圃場B：7.572
						圃場C：3.340
						圃場D：2.375
						圃場E：2.15
						圃場F：1.371
						圃場G：3.764
ホップ (毬花)	3	60%ﾄﾞﾗｲﾌﾛｱﾌﾞﾙ	1.0 lb ai/Acre 散布	4回	6日	圃場A：0.482(#)
					7日	圃場B：0.608
						圃場C：0.153
ホップ (毬花)	3	25%水和剤	6.0 lb ai/Acre 散布	6回	7日	圃場A：1.17
					8日	圃場A：1.325
						圃場B：3.76

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ぶどう (果実)	13	50%水和剤	120 g ai/ha 散布	9回	14日	圃場A：<0.05
				12回		圃場B：<0.05(#)
						圃場C：<0.05(#)
						圃場D：<0.05(#)
						圃場E：<0.05(#)
						圃場F：<0.05(#)
						圃場G：<0.05(#)
						圃場H：<0.05(#)
						圃場I：<0.05(#)
						圃場J：<0.05(#)
						圃場K：<0.05(#)
						圃場L：0.05(#)
						圃場M：0.06(#)
ぶどう (果実)	1	30%水和剤	1.3688 kg ai/ha 散布	10回	*0,1,7,14,28日*	圃場A：0.12(#)
ぶどう (果実)	1	50%水和剤	600 g ai/ha 散布	9回	*14日*	圃場A：<0.05(#)
ぶどう (果実)	1	50%水和剤	600 g ai/ha 散布	12回	*12日*	圃場A：0.05(#)
ラズベリー (果実)	5	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A：0.35
						圃場B：0.965
						圃場C：0.535
						圃場D：0.43
						圃場E：0.29
ブラックベリー (果実)	1	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A：1.55
ボイセンベリー (果実)	1	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A：2.1

（注1）最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成１０年８月７日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）
　表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（　）内に記載した。

（注2）(#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

ND=not detected（検出限界：レタス,きゅうり,カンタループ,サマースカッシュ,トマト,ピーマン,とうがらし,<0.02 / ねぎ・たまねぎ<0.05ppm）

（別紙1-3）

シモキサニル作物残留試験一覧表（ＥＵ）

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)]（ppm）
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
えんどうまめ（乾燥子実）	5	325 g/kg水和剤	21g ai/100g種子 種子浸漬処理	1回	129日	圃場A：<0.02
					113日	圃場B：<0.02
					101日	圃場C：<0.02
					136日	圃場D：<0.02
					110日	圃場E：0.02
きゅうり（果実）	4	60%水和剤	105-115 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
きゅうり（果実）	4	60%水和剤	105-114 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
ズッキーニ（果実）	4	20%水和剤	230-248 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
ズッキーニ（果実）	4	20%水和剤	234-246 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：0.047
						圃場B：ND
						圃場C：0.017
						圃場D：ND
ズッキーニ（果実）	4	20%水和剤	229-246 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：0.033
						圃場C：<0.01
						圃場D：ND
ズッキーニ（果実）	4	20%水和剤	231-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：<0.01
						圃場C：ND
						圃場D：ND
ズッキーニ（果実）	2	450 g/kg水和剤	238-248 g ai/ha 散布	5回	3日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
メロン（果皮）	4	20%水和剤	235-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：<0.01
						圃場B：0.071
						圃場C：0.029
						圃場D：<0.01
メロン（果肉）	4	20%水和剤	235-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
メロン（果皮）	4	20%水和剤	236-245 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：0.14
						圃場B：0.12
						圃場C：0.037
						圃場D：0.025
メロン（果肉）	4	20%水和剤	236-245 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
メロン（果皮）	4	20%水和剤	233-250 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：0.034
						圃場B：0.019
						圃場C：0.024
						圃場D：0.038
メロン（果肉）	4	20%水和剤	233-250 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
メロン（果皮）	4	20%水和剤	236-243 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：0.040
						圃場B：0.011
						圃場C：0.040
						圃場D：0.13
メロン（果肉）	4	20%水和剤	236-243 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
メロン（果皮）	2	450 g/kg水和剤	161-188 g ai/ha 散布	4回	11, 14日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
メロン（果肉）	2	450 g/kg水和剤	161-188 g ai/ha 散布	4回	11, 14日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
さやえんどう（さやつき子実）	8	20%水和剤	234-248 g ai/ha 散布	4回	*6,* 14日	圃場A：0.007(#)[注2)]
			231-251 g ai/ha 散布		14日	圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND
						圃場E：ND
						圃場F：ND
						圃場G：<0.01
						圃場H：ND
アーティチョーク	4	20%水和剤	235-251 g ai/Acre 散布	4回	14日	圃場A：ND
						圃場B：ND
						圃場C：ND
						圃場D：ND

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量[注1)] (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
アーティチョーク	2	450 g/kg水和剤	215-229 g ai/ha 散布	3回	14,21日	圃場A：<0.05
						圃場B：<0.05
ひまわり (種子)	3	25%水和剤	506-518 g ai/ha 散布	2回	44日	圃場A：ND
					101日	圃場B：ND
					68日	圃場C：ND
ひまわり (種子)	4	25%水和剤	98-104 g ai/ha 散布	2回	57日	圃場A：ND
					83日	圃場B：ND
					*0, 7, 14, 21, 28, 44*日	圃場C：ND(#)
					*0, 7, 14, 21, 28, 53*日	圃場D：0.012(0日)(#)
ひまわり (種子)	4	25%水和剤	95-105 g ai/ha 散布	2回	62日	圃場A：ND
					*36*日	圃場B：ND
					*0, 7, 14, 21, 28, 44*日	圃場C：ND(#)
					*0, 7, 14, 21, 28, 48*日	圃場D：<0.01(0日)(#)

（注1）最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成１０年８月７日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（　）内に記載した。

（注2）(#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

ND=not detected（検出限界：<0.003ppm）

農薬名　シモキサニル

（別紙2）

食品名	基準値案 ppm	基準値現行 ppm	登録有無	参考基準値 国際基準 ppm	参考基準値 外国基準値 ppm		作物残留試験成績等 ppm
米（玄米をいう。）		0.05					
小麦		0.05					
大麦		0.05					
ライ麦		0.05					
とうもろこし		0.05					
そば		0.05					
その他の穀類		0.05					
大豆	0.05	0.1	○				<0.01,<0.01
小豆類	0.02	0.05	○				<0.005,<0.005
えんどう	0.5	0.05	IT		0.5	EU	【0.02,<0.02(n=4)(EU)】
そら豆		0.05					
らっかせい		0.05					
その他の豆類		0.05					
ばれいしょ	2	2	○				
さといも類（やつがしらを含む。）		0.1					
かんしょ		0.1					
やまいも（長いもをいう。）		0.1					
こんにゃくいも		0.1					
その他のいも類		0.1					
てんさい		0.05					
さとうきび		0.05					
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根		0.05					
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉		0.05					
かぶ類の根		0.05					
かぶ類の葉		0.05					
西洋わさび		0.05					
クレソン	19	0.05	IT		19	米国	【<0.02-2.75(n=32)(レタス外葉あり)、<0.02-0.795(n=18)(レタス外葉なし)、<0.05-13.5(n=7)(リーフレタス)(米国)、1.371-11.05(n=7)(ほうれんそう)(米国)】
はくさい	0.2	0.2	○				0.03(#)($), <0.01(#)
キャベツ		0.2					
芽キャベツ		0.05					
ケール		0.05					
こまつな		0.05					
きょうな		0.05					
チンゲンサイ		0.05					
カリフラワー		0.05					
ブロッコリー		0.05					
その他のあぶらな科野菜		0.05					
ごぼう		0.05					
サルシフィー		0.05					
アーティチョーク	0.1	0.05	IT		0.1	EU	【<0.05(n=2),<0.003(n=4)(EU)】
チコリ		0.05					
エンダイブ	19	0.05	IT		19	米国	【米国レタス、ほうれんそう参照】
しゅんぎく		0.05					
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	2	2					
その他のきく科野菜		0.05					
たまねぎ	0.05	2	○・IT		0.05	米国	【<0.05(n=8)(米国)】
ねぎ（リーキを含む。）	1	0.05	IT		1.1	米国	【<0.05,0.125,0.22,0.405(米国)】
にんにく	0.05	0.1	IT		0.05	米国	【米国たまねぎ参照】
にら	1	0.05	IT		1.1	米国	【米国ねぎ参照】
アスパラガス		0.05					
わけぎ		0.05					
その他のゆり科野菜	0.05	0.1	○				<0.01(n=4)(らっきょう)

農薬名　シモキサニル

食品名	基準値案 ppm	基準値現行 ppm	登録有無	参考基準値 国際基準 ppm	参考基準値 外国基準値 ppm		作物残留試験成績等 ppm
にんじん		0.05					
パースニップ		0.05					
パセリ	19	0.05	IT		19	米国	【米国レタス、ほうれんそう参照】
セロリ	6	0.05	IT		6.0	米国	【<0.05-2.35(n=13)(米国)】
みつば		0.05					
その他のせり科野菜		0.05					
トマト	2	2	○				
ピーマン	0.2	0.2	IT		0.2	米国	【<0.02-0.12(n=13)(米国)】
なす	0.5	0.5	○				0.10,0.14
その他のなす科野菜	0.2	0.2	IT		0.2	米国	【<0.02(n=3),<0.05(n=4)(米国とうがらし)】
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	2	○				
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.1	0.5	IT		0.1	EU	【<0.01-<0.05(n=18)(EUｽﾞｯｷｰﾆ)】
しろうり	0.05	0.5	IT		0.05	米国	【米国きゅうり、カンタローブ参照】
すいか	0.05	0.1	○				<0.01,<0.01
メロン類果実	0.05	0.1	○				<0.01,<0.01
まくわうり※	0.04	0.1	IT		0.1	EU	【<0.003-<0.05(n=18)(EUメロン)】
その他のうり科野菜	0.1	0.5	IT		0.1	EU	【EUかぼちゃ参照】
ほうれんそう		0.05					
たけのこ		0.05					
オクラ		0.05					
しょうが		0.05					
未成熟えんどう	0.5	0.05	IT		0.5	EU	【0.007,0.004,<0.003(n=6)(EU)】
未成熟いんげん		0.05					
えだまめ		0.05					
マッシュルーム		0.05					
しいたけ		0.05					
その他のきのこ類		0.05					
その他の野菜		0.5					
みかん		0.05					
なつみかんの果実全体		0.05					
レモン		0.05					
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)		0.05					
グレープフルーツ		0.05					
ライム		0.05					
その他のかんきつ類果実		0.05					
りんご		0.05					
日本なし		0.05					
西洋なし		0.05					
マルメロ		0.05					
びわ		0.1					
もも		0.1					
ネクタリン		0.05					
あんず(アプリコットを含む。)		0.2					
すもも(プルーンを含む。)		0.2					
うめ		0.2					
おうとう(チェリーを含む。)		0.2					
いちご		0.2					
ラズベリー	4	0.2	IT		4.0	米国	【0.34-0.965(n=5)(米国ﾗｽﾞﾍﾞﾘｰ)、1.55(n=1)(米国ﾌﾞﾗｯｸﾍﾞﾘｰ)、2.1(n=1)(米国ﾎﾞｲｾﾝﾍﾞﾘｰ)】
ブラックベリー	4	0.2	IT		4.0	米国	【米国ﾗｽﾞﾍﾞﾘｰ参照】
ブルーベリー		0.2					
クランベリー		0.2					
ハックルベリー		0.2					
その他のベリー類果実	4	0.2	IT		4.0	米国	【米国ﾗｽﾞﾍﾞﾘｰ参照】
ぶどう	1	1	○				

農薬名　シモキサニル

（別紙2）

食品名	基準値案 ppm	基準値現行 ppm	登録有無	参考基準値 国際基準 ppm	参考基準値 外国基準値 ppm		作物残留試験成績等 ppm
かき		0.05					
バナナ		0.05					
キウィー		0.1					
パパイヤ		0.05					
アボカド		0.05					
パイナップル		0.05					
グアバ		0.05					
マンゴー		0.05					
パッションフルーツ		0.05					
なつめやし		0.2					
その他の果実		0.2					
ひまわりの種子	0.1	0.05	IT		0.1	EU	【<0.01(n=11)(EU)】
ごまの種子		0.05					
べにばなの種子		0.05					
綿実		0.05					
なたね		0.05					
その他のオイルシード		0.05					
ぎんなん		0.05					
くり		0.05					
ペカン		0.05					
アーモンド		0.05					
くるみ		0.05					
その他のナッツ類		0.05					
茶		0.05					
コーヒー豆		0.05					
カカオ豆		0.05					
ホップ	7	2	IT		7.0	米国	【0.153-3.76(n=6)(米国)】
その他のスパイス	0.1	0.5	IT		0.1	EU	【EUひまわり参照】
その他のハーブ	19	0.5	IT		19	米国	【米国レタス、ほうれんそう参照】
乳		0.05					

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。
(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
($)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。
※まくわうりにおいては、EUの残留基準に加工係数0.4（可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比）を乗じた値を基準値案とした。

シモキサニル推定摂取量　（単位：μg／人／day）

食品名	基準値案（ppm）	一般（1歳以上）TMDI	幼小児（1～6歳）TMDI	妊婦TMDI	高齢者（65歳以上）TMDI
大豆	0.05	2.0	1.0	1.6	2.3
小豆類	0.02	0.0	0.0	0.0	0.1
えんどう	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ばれいしょ	2	76.8	68.0	83.8	70.2
クレソン	19	1.9	1.9	1.9	1.9
はくさい	0.2	3.5	1.0	3.3	4.3
アーティチョーク	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
エンダイブ	19	1.9	1.9	1.9	1.9
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	2	19.2	8.8	22.8	18.4
たまねぎ	0.05	1.6	1.1	1.8	1.4
ねぎ（リーキを含む。）	1	9.4	3.7	6.8	10.7
にんにく	0.05	0.0	0.0	0.1	0.0
にら	1	2.0	0.9	1.8	2.1
その他のゆり科野菜	0.05	0.0	0.0	0.0	0.1
パセリ	19	1.9	1.9	1.9	3.8
セロリ	6	7.2	3.6	1.8	7.2
トマト	2	64.2	38.0	64.0	73.2
ピーマン	0.2	1.0	0.4	1.5	1.0
なす	0.5	6.0	1.1	5.0	8.6
その他のなす科野菜	0.2	0.2	0.0	0.2	0.2
きゅうり（ガーキンを含む。）	2	41.4	19.2	28.4	51.2
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	0.1	0.9	0.4	0.8	1.3
しろうり	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
すいか	0.05	0.4	0.3	0.7	0.6
メロン類果実	0.05	0.2	0.1	0.2	0.2
まくわうり	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.1	0.3	0.1	0.1	0.3
未成熟えんどう	0.5	0.8	0.3	0.1	1.2
ラズベリー	4	0.4	0.4	0.4	0.4
ブラックベリー	4	0.4	0.4	0.4	0.4
その他のベリー類果実	4	0.4	0.4	0.8	0.4
ぶどう	1	8.7	8.2	20.2	9.0
ひまわりの種子	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	7	0.7	0.7	0.7	0.7
その他のスパイス	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	19	17.1	5.7	1.9	26.6
計		270.6	169.6	255.0	299.8
ADI比（%）		37.8	79.1	33.5	41.1

TMDI：理論最大1日摂取量（Theoretical Maximum Daily Intake）

シモキサニル推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた数値 (ppm)	ESTI (μg/kg 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
大豆	大豆	0.05	0.05	0.0	0
小豆類	いんげん	0.02	0.02	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	18.8	20
はくさい	はくさい	0.2	0.2	2.6	3
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	2	2	11.3	10
	非結球レタス類	2	2	8.1	10
	レタス	2	2	11.5	10
たまねぎ	たまねぎ	0.05	0.05	0.4	1
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	1	1	3.8	5
にんにく	にんにく	0.05	0.05	0.0	0
にら	にら	1	1	1.3	2
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.05	0.05	0.1	0
	らっきょう	0.05	0.05	0.1	0
パセリ	パセリ（生）	19	19	3.0	4
	パセリ（乾燥）	19	19	17.0	20
セロリ	セロリ	6	6	33.1	40
トマト	トマト	2	2	21.9	30
ピーマン	ピーマン	0.2	0.2	0.5	1
なす	なす	0.5	0.5	3.2	4
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	0.2	0.2	0.3	0
	ししとう	0.2	0.2	0.2	0
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	2	2	12.7	20
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.1	0.1	1.0	1
	ズッキーニ	0.1	0.1	0.7	1
しろうり	しろうり	0.05	0.05	0.4	1
すいか	すいか	0.05	0.2	6.6	8
メロン類果実	メロン	0.05	0.05	0.8	1
その他のうり科野菜	とうがん	0.1	0.1	1.7	2
	にがうり	0.1	0.1	0.8	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	0.5	0.5	0.8	1
	未成熟えんどう（豆）	0.5	0.5	0.8	1
ぶどう	ぶどう	1	1	13.5	20
ホップ	ホップ	7	7	0.2	0

ESTI：短期推定摂取量（Estimated Short-Term Intake）

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

シモキサニル推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた数値 (ppm)	ESTI (μg/kg 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
大豆	大豆	0.05	0.05	0.1	0
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	45.4	60
はくさい	はくさい	0.2	0.2	3.1	4
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	2	2	19.6	20
	非結球レタス類	2	2	27.8	30
	レタス	2	2	17.7	20
たまねぎ	たまねぎ	0.05	0.05	0.9	1
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	1	1	6.5	8
にんにく	にんにく	0.05	0.05	0.0	0
にら	にら	1	1	2.1	3
パセリ	パセリ（生）	19	19	3.3	4
トマト	トマト	2	2	54.3	70
ピーマン	ピーマン	0.2	0.2	1.3	2
なす	なす	0.5	0.5	7.8	10
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	2	2	29.2	40
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.1	0.1	1.6	2
すいか	すいか	0.05	0.2	17.3	20
メロン類果実	メロン	0.05	0.05	1.5	2
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	0.5	0.5	0.6	1
	未成熟えんどう（豆）	0.5	0.5	0.9	1
ぶどう	ぶどう	1	1	30.6	40

ESTI：短期推定摂取量（Estimated Short-Term Intake）

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

（参考）

これまでの経緯

平成　８年　４月２５日	初回農薬登録
平成１７年１１月２９日	残留農薬基準告示
平成２３年　１月　７日	インポートトレランス設定の要請（えんどう、ホップ等）
平成２３年　１月２０日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請、関係書類の接受
平成２６年１２月１６日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成２７年　３月３１日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成２７年　４月２１日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

［委員］

石井　里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当部長
○大野　泰雄	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
尾崎　博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤　貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐々木　一昭	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤　清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
佐野　元彦	東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山　敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本　了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村　睦子	日本生活協同組合連合会組織推進本部環境事業推進部長
宮井　俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田　克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成　浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授
鰐渕　英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

（○：部会長）